

行田中 こだま

第253号 平成29年5月26日発行

新しい仲間と 気持ちを新たに スタートの春

地域に生きる行中生 シリーズI

～特集～ 「地域」というコミュニティの中の行中生



自然体で!

PTA会長 岡部将弘

入学、進級から一か月。子どもたちは新生活にも慣れ、新学年としての自覚を胸に、学校生活を送っていることと思います。と同時に、私たちPTAも新体制となりスタートを切りました。

今年度PTA会長を務めることとなりました、岡部です。大役をお引き受けすることとなり、責任の重さを感じておりますが、学校・家庭・地域のつなぎ役として精一杯務めてまいりますので、よろしく願いいたします。

家庭環境の変化や価値観の多様化により、PTAを取り巻く環境も複雑になっておりますが、会員の皆様の協力がなければ活動は成り立ちません。より多くの方に参加していただくためにも、そして協力していただくためにも、一人一人の会員の負担軽減を図ることが大事です。「できる人が、できることを、できる範囲で、という雰囲気づくり」と、「誰もが自然体で参加できるPTA」を目標に、また会員同士の情報交換、意見交換の場を大事にしながら進めていきたいと考えております。

そして何よりも、「子どもたちの学校生活の充実」を第一の目的に、私たち自ら「学び 鍛え 夢を持つ」活動してまいります。会員の皆様、地域の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



一休さんの遺言書

校長 柏瀬裕之

とんち話で有名な室町時代の禅僧一休さん。一休さんは八十七歳という当時としては高齢で亡くなりましたが、死の直前に弟子たちに「この先どうしても困ったとき、苦しいときに開けなさい」と、三巻の遺言書を残しました。数年後、弟子たちが本当に困り果ててその遺言書を開けると、一巻目には「大丈夫」。二巻目には「心配するな」。三巻目には「何とかなる」。それを見た弟子たちは大笑いの内に落ちつきと明るさを取り戻し、難しい問題を無事に解決できたということでした。

人生にはいろいろなことが起こります。ちょうどいいときに、ちょうどいいことが起こります。それは楽しいことや成功ばかりとは限りません。青春前期の中学生、その子を持つ保護者の皆さん、この一年、順風満帆であることを祈りますが、万が一、辛いことや失敗が訪れた際には「諦める。一人で抱え込む。人のせいにする」ことは、是非とも避けたいものです。

「大丈夫、心配するな、何とかなる」こう考えると気分が楽になります。気分が楽になると、元気が湧いてきます。元気になるの良い結果が後からついてきます。

今年もよろしく願います。

教務
野口 智子



教科：国語
部活：生活科学部

イチイセンシン
『一意専心』

一瞬一瞬を大切に、今やるべきことをただ一心に、思っているのですが…。

教務主任
浅見 典正



教科：国語
部活：サッカー部

セツサタクマ
『切磋琢磨』

磨き合いと高め合い。一人では難しいことも仲間がいるから成長を目指す。

教頭
出井 章代



ワゲンアイゴ
『和顔愛語』

人に対して、穏やかな笑顔で優しい話し方で接することは、とても大切だと思います。

校長
柏瀬 裕之



ハンゲンジッコウ
『半言実行』

造語です。「不言実行」はちょっと謙虚。「有言実行」はかっこいいが、リスクを伴います。

教職員32名で新年度がスタートしました。全校生徒278名と共に一年間、授業や学校行事に全力投球します。

☆印は、今年度着任した教職員

さわやか相談員
新井 里花



キョシンヘイキ
『虚心平気』

心がおだやかで、わかまわりなく過ごせるようになればと思っています。

さわやか相談員
佐藤 あけ美



イチゴイチエ
『一期一会』

人生は出会いです。いつどこで誰と出会うかで人生が大きく変わるからです。

事務主幹
★ 蓮 實 五 喜



カチョウフウゲツ
『花鳥風月』

四季を感じ、自然の美しい景色を楽しめる心を持っていたいから。

栄養教諭
中山 恵美子



ヤクショクドウゲン
『薬食同源』

すべての食物は体のためとなり、薬となります。その考えに共感できたため。

養護教諭
増田 かおり



ウングアイソウテン
『雲外蒼天』

どんな困難も、努力して克服すれば必ず素晴らしいことが待っていると思うから。

特別支援学級担任(5組) 野本 佳子



教科：英語 部活：男子卓球部

ユイイツムニ
『唯一無二』

学校という集団の中だからこそ、常に念頭においています。

通級指導教室担任 小池 佑子



部活：女子バスケット部・生活科学部

タイガンジョウジュ
『大願成就』

目標を持って努力をし、夢や願いを叶えて幸せになりたいからです。

教諭
増田 義彦



講師
後藤 葉月



教科：家庭

ヘイオンブジ
『平穩無事』

家庭を持ち、子どもを育てる中で、「平穩無事」な日々の大切さを感じています。

講師
戸川 純子



教科：音楽
部活：音楽部

セイシンセイイ
『誠心誠意』

人との関わり、物事に対する姿勢等すべてにおいての基本だと考えるからです。

スクールカウンセラー
梁 恵



タイキバンセイ
『大器晩成』

「人生」を大事にしています。一回きりの人生を堅実に生きていきます。

きらきらサポーター
広瀬 康子



ジュウニトイロ
『十人十色』

人はそれぞれ考え方や性格が違うので、互いを尊敬することが大切だと思います。



ALT 藤田 マリータ ユマゴン



『Two wrongs don't make a right.』

If someone does something bad to you getting revenge will just make the situation worst.
(他人が悪いことをしているからといって、自分もそうしてよいということにはならない)

先生の好きな「四字熟語」を教えてください!

教職員紹介



先生、
よろしくお願
いいたします!

1年学年目標

- 学習にきちんと取り組む生徒
- 人の気持ちを考えて行動する生徒
- 進んで運動に取り組む生徒

男子57名 女子43名

1年主任
木元 恒雄



教科：国語
部活：野球部

カチョウフウゲツ
『花鳥風月』

いつでも心を豊かに、こうしたものを愛でられる生き方がしたいものです。

1組担任
★高橋 真奈美



教科：保健体育
部活：女子バスケット部

ボンジテッテイ
『凡事徹底』

当たり前のことを当たり前にする。一番難しく、一番心を鍛えるものだから。

2組担任
吉田 奈々



教科：英語
部活：女子バドミントン部

イチゴイチエ
『一期一会』

その時その時の出会いを大切にしたいと、常に思っているからです。

3組担任
町田 亮



教科：保健体育
部活：男子バスケット部

シンケンショウブ
『真剣勝負』

どんなことも本気で、争うことで自分の限界を超えられると思うから。

1年副担任
原口 進



教科：社会
部活：男子バスケット部

コウメイセイダイ
『公明正大』

「隠しだてがなく、正しく堂々としている」という生き方をしたいから。

2年学年目標

- 授業に積極的に取り組む生徒
- 思いやりの心を持ち、支え合う生徒
- 進んで体と心を鍛える生徒

男子45名 女子45名

2年主任・1組担任
飯塚 志津恵



教科：数学
部活：女子バレー部

イチニチイッショウ
『一日一生』

今日を自分の一生だと思って、大切に精一杯過ごすことを心がけたいと思います。

2組担任
倉持 敬行



教科：数学
部活：陸上部

オンコウトクジツ
『温厚篤実』

私利私欲をまじえず、真心をもって人や物事に接することは大切なこと。相手の気持ちを考えた、誠実な言動をとっていきたい。

3組担任
福田 大起



教科：社会
部活：女子バレー部

フトウクツ
『不撓不屈』

勉強でも部活でも、どんな困難にも負けずに、この精神で頑張りたいと思います。

2年副担任
☆松本 拓也



教科：音楽
部活：音楽部・女子バドミントン部

イチオンニュウコン
『一音入魂』

一つひとつに魂を込めて、大きな目標を達成できるよう努力したいと思います。

2年副担任
☆池田 剛



教科：理科
部活：女子テニス部・陸上部

バンリキクウ
『万里一空』

夢を実現するために、目標ややるべきことを見失うことなく、頑張りたいから。

3年学年目標

- 決まりを守り、真剣に学習しよう。
- よいところを見つけあい、高め合おう。
- 目標に向かって、粘り強く取り組もう。

男子48名 女子40名

3年主任
岡戸 美樹子



教科：美術
部活：美術部

ワキアアイ
『和気藹藹』

みんなが笑顔で幸せでいてほしい。温かい雰囲気が好きだから。

1組担任
寺田 幸司



教科：技術・理科
部活：サッカー部

イチショウケンメイ
『一生懸命』

何事にも全力で、力を抜くことなくやり抜きたいと、常に思っているから。

2組担任
秋山 佳奈



教科：理科
部活：女子テニス部

ショシカンテツ
『初志貫徹』

困難なことがあっても、やり遂げた先に達成感があるから。

3組担任
馬場 隆介



教科：数学
部活：男子卓球部

フンコツサイシン
『粉骨砕身』

どんな事でも、全力で努力をしている人の姿はカッコイイから。

3年副担任
★川久保 直哉



教科：英語
部活：野球部

ソクセンスイハン
『率先垂範』

口先だけではなく、行動を伴っていきたく心がけているから。

行中生 シリーズI



「地域」という コミュニティの中の行中生

行中生は、学校の内外で、様々な『地域の方々』との関わりを持って学校生活を送っています。夏には佐間天神社八坂祭・浮き城まつり等、地域の行事に参加、職場体験では各事業所の方々にお世話になったり、学校内でも部活動の外部コーチの方々や、いちょうの集い体験学習では地元の講師の皆さまからいろいろなことを教えて頂いたり。その他にも、保育実習等々・・・地域の方々のご協力なくしては成り立たない行事がたくさんあります。

今年度の「こだま」では、『地域に生きる行中生』をテーマに、地域とつながる行中生の姿や学校の取り組み等をお伝えしていきます。

風通しのよい学校を目指して コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度) 行中も実施中!



校長先生! 「コミュニティ・スクール」について教えてください!

今までの行田中



行田市学校運営協議会規則に基づき、教育委員会が指定し「学校運営協議会」を設置した学校を「コミュニティ・スクール」と呼びます。

学校運営協議会は、具体的には、次のような活動を行います。(本校の委員は13人です。)



- 1 学校運営の基本方針を承認します。
 - 2 学校運営全般について意見を述べる事ができます。
 - 3 学校の運営状況等について評価を行います。
 - 4 学校運営協議会の活動状況について、地域住民等に情報提供をします。
- その他、学校の授業、行事等の参加など、できることで学校活動にも参画します。

これからの行田中



今回、校長先生にコミュニティ・スクールについてご説明していただきましたが、その取り組みは生徒、先生方、保護者、地域の方々にとって『風通しのよい学校』となるためにも必要なものだと感じました。(広報部)

行田中学校は、地域(コミュニティ)の一員であることを今まで強く意識してきました。学校に対して地域の協力を求めるだけでなく、地域に貢献できる学校を目指して『協力の双方向性』を大切にまいりました。

コミュニティ・スクールの指定を受けることにより、今まで以上に学校と地域の信頼関係を築き、『Win-Winの関係』をより重視してまいりたいと考えています。実際の活動が、学校と地域のいずれの立場にとっても意義のあるものとなり、無理なく持続可能な連携を図っていきたいと思います。

特集 地域に生きる

ボランティアと連携！

生徒の心に響く 読み聞かせ活動

～町田さんにインタビュー～

行田中学校では、平成27年度から、地域の『読書ボランティア』の方々による本の読み聞かせを行なっています。中学生に読み聞かせ？その目的は？

今回は、読み聞かせを通して行中生と触れ合う、地域の読書ボランティアの方にお話を伺いました。



優しい表情で絵本を読む町田さん

町田さんが読書ボランティアを始めたくっかけを教えてください。

小学校の読書ボランティアとして、近隣の方から「やってみませんか」と誘われまして。

小学生にも読み聞かせをされていきますが、小学生と中学生では反応は違いますか？

最初は中学生の反応がどんなものか怖かったです(笑)。小学生は絵や内容の面白さに魅かれる子が多いですが、中学生は少し難しい絵本でも内容を全て理解できますから。生徒さんそれぞれの成長の過程で違いはあるでしょうが、読んでいる間、その時間だけは別世界のように。のめり込んで、それぞれに感じるものがあるんだろうなと思います。

どのように選書をされていますか？小学生向けとは違う点がありますか？

季節感や重要なポイントです。行中では月に一度です。物語に興味を持ってもらえるようにと考えて本を選びます。小学生向けは絵に興味をひくものですが、中学生は難解でも理解できますから内容を重視しています。

読み聞かせをしていて、つい感情移入して泣いてしまったりすることはありますか？

私は、それはないんですよ。あくまでも読書ボランティアは「黒子」だと思っているので、読み聞かせることに徹しています。でも、仲間では泣きながら読む方もいて、ひとえに読書ボランティアといってもそれぞれの個性があります。同じ本でも読み手によって変わりますよ。

中学生に読み聞かせをしてみても、「よかった」と感じる時はどんな時ですか？

小学生とは地域の行事や公民館等で関わりがありますが、中学生になると同じ地域にいても関わりがなくなる。でも、読み聞かせをするようになり、顔を覚えてもらえたのか気楽に声をかけられるようになりました。生徒さんたちを身近に感じる事ができるようになってよかったですね。

何かご配慮されていることはありますか？

そうですね、例えばメンバーが風邪をひいているときは、他のボランティアの人に代わる等、学校、生徒さんに迷惑がかからないように気をつけています。

人間関係の形成のためにも、地域の方々との交流を持ったほうがいいですね。

「行中生に期待すること」を教えてください。

中学生は、自分の心をオープンにすることが難しい年頃だと思えます。悩みを誰にも話せなかったり。読み聞かせをするようになってから行中の生徒さんたちと挨拶を交わすことができるようになったんです。核家族が多い中、人間関係の形成のためにも、そんな風に地域の方々にも心を開いて関わりを持って欲しいですね。

町田さんにとって「本」とは？

今は、「良き伴侶」。読み聞かせの本としては、「人と人の縁づくり」です。

ありがとうございました。

身近な場所で、

交流の輪を！

地域交流が

機会として継続を！

園児や小学生への読み聞かせは一般的ですが、多感でありながら冷静を装う、大人と子どもとの狭間の「中学生」への読み聞かせとはどんなものだろうと思いつ、実際の読み聞かせの現場で生徒たちの表情を見ると、物語に引き込まれ目を輝かせ・・月に一度の束の間の時間ではあるけれど、生徒たちの心に大小あれど確かな何かを残しているのでは、と感じました。

地域の方々とのこういった交流を通してたくさんのご事を学んでいって欲しい。一保護者として、これからも続けて頂きたい事業だと思いました。

インタビューー 牧 純子



町田祥子さん
市内在住
読書ボランティア歴14年

平成29年度 岡部新会長誕生 新体制発足!

5月19日(金)にPTA総会が行なわれ、平成29年度行田中PTAが本格的に始動いたしました

副会長

穩



洪谷京子 文教担当

副会長

感



牧純子 広報・人権担当

副会長

歩



萩島義夫 総務担当

会長

真



岡部将弘

PTA本部

顧問

氣



中村善治

副会長

超



小川真弓 地区代表担当

副会長

和



飯塚千十世 体育担当

副会長

快



関口幸夫 厚生担当

監事

縁



細沼貴

役員さん!

『**新年度への意気込み(抱負)**を
漢字一文字で表してください』

幹事

出井教頭
浅見教諭
木元教諭

学年代表



1 学年代表 新井めぐみ
今年度、1学年の代表を務めさせていただきます。新井と申します。先生方、保護者の皆様のご協力をいただきながら、子どもたちをサポートし、楽しい1年にしましょう。



2 学年代表 高橋智子
今年度2学年代表を務めさせていただくことになりました。先生方、保護者の皆様方と一緒に子どもたちを温かく見守っていきたいと思います。1年間よろしく願い致します。



3 学年代表 橋本恵美
人生の大きな節目を迎える学年の代表になりました。微力ながら皆様に御協力させて頂き、子どもたち全員、笑顔で卒業できるよう、全力でサポートしていきたいと思ひます。宜しくお願い致します。

専門部長



文教部長
和 坂田久枝



広報部長
発 小林菜穂子



総務部長
紡 舞原智治



地区代表委員長
学 鯨井史子



体育部長
楽 近藤大二



厚生部長
草 齋藤弘美

編集後記
親子共々期待と不安の新学期、広報部は心機一転スタートしました。今年度も皆様にご協力いただきながら、「ごま」を作成してまいります。



地区代表委員会のみなさん